

☆市民活動をFMラジオで発信☆

『つなげよう！市民のチカラ！』

○第97回：2023年7月23日（日）

○ゲスト：弘前市歌人連盟

中村 あやめ（なかむら あやめ）さん

端田 ゆふか（はたが ゆふか）さん



【写真】

中村さん(左)、端田さん(右)

○ 放送内容

今回の放送では、弘前市歌人連盟の中村あやめさん、端田ゆふかさんをゲストにお招きしました。お二人には、今年度1%システムを活用して実施する短歌に関するイベントや、活動に対する思いなどについて、お話しいただきました🎧

◆ 弘前市歌人連盟って、どんな団体？

ゲストのお二人が所属する弘前市歌人連盟は、昭和38年に設立され、今年で創設60年目を迎える団体で、現在は短歌を愛する101名が在籍しています。元々は、毎年4月の観桜県下短歌大会の開催を目的として活動していましたが、近年は大人も子どもも短歌人口が減少の一途をたどっていることや、コロナ禍に突入し行動がどんどん制限されていく状況に強い危機感を抱き、「こうしてはられない、何かできることはないか？」と考えたそうです。そこで、コロナ関係なく「各々が家の中でも作ることができる」という短歌の性質に着目し、令和2年度から1%システムを活用し、小・中・高生を対象とした短歌に関する事業を実施しています🎧

◆ 『第4回小・中・高生ひろさき短歌大会』作品を募集中！

今年度で4回目となるこの短歌大会は、弘前城や岩木山、さくら、ねぶたなど弘前の魅力、自宅から見える風景、学校から見える風景など自由に短歌を詠み、応募作品の中から優れた作品を表彰するというものです🎧「この大会を通して、子どもたちに短歌を知ってほしい」と語る中村さん。テーマは、①弘前をテーマとした短歌、②自由なテーマで作る短歌、の2つです（どちらか一方でも可）。募集期間は7月22日（土）～8月31日（木）です。小・中・高生のみなさん、夏休みの機会に、ぜひ挑戦してみてくださいはいかがでしょうか🎧

◆ これからの活動の展開は？

昨年から新企画として短歌大会と並行し、「出張短歌講座」を実施しています。この講座は、なかよし会や児童館など、放課後に子どもたちが集まる場に「短歌レンジャー」に扮した連盟スタッフが直接出向き、一緒に短歌を作りながら学びを深めるという内容で、今年度も実施予定です（短歌レンジャーは、ピンクのスカーフが目印！）。さらに今年は新たな取り組みとして、高校の文芸部にも範囲を拡げ、短歌レンジャーが出張します🎧また、子どもだけでなく、大人のサークル等の集まりにも出張できるそうなので、興味のある方は弘前市歌人連盟までご連絡ください！